

つるい

2025

10

770号



2 教育長あいさつ

3～6 令和6年度決算報告

10～11 高齢者保健福祉計画介護保険事業計画に係る調査について



●教育長就任の挨拶

夢や希望を持ち、笑顔あふれる鶴居村の子どもたちを… ～教育は人なり～

教育長 田 中 敏 行

【略歴】

昭和40年12月14日生まれ（59才）

昭和63年3月に北海道教育大学釧路分校を卒業後、同年4月より釧路町立富原小学校に勤務。

平成7年鶴居小学校、平成11年新川小学校、平成19年幌呂小学校勤務。平成23年巡回指導教諭。平成24年別保小教頭、平成26年知方学小教頭。平成27年釧路町教育委員会指導主事室長。平成30年下幌呂小校長、令和2年鶴居小校長、令和5年富原小校長。令和7年10月1日付で鶴居村教育長に就任する。

10月1日付で、鶴居村教育長を拝命いたしました。本村教育の充実のために力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

私は、子どもたちにとって、鶴居村が大好きで、将来の夢や希望をもち、自信をつけながら笑顔で過ごし、未来へとつながるような教育を目指していくことが大切だと考えています。また、村民の皆さんが生涯にわたって健康で豊かに笑顔で暮らせるように環境を整えていくことも大切だと考えます。私の教育の軸は「教育は人なり」です。子どもたちが夢や希望を持ったり、自信をつけたり、笑顔あふれる毎日を送るためには、学校教育で言うと、子どもと子ども、子どもと学校、学校と家庭・地域との関りはとても重要であり、人とのつながりや信頼関係を大切にしていきたいと思います。

これからの社会は、将来が予測困難な時代であり、変動性、不確実性、複雑性、曖昧性の特長を持つ「VUCA」（ブーカ）の時代と言われています。先を見通すことのできない状況であり、子どもたちが大人になった時には、どのような社会になっているかも不透明です。こうした時代を生きる子どもたちが、自ら社会を創り出していく持続可能な地域の創り手として成長していくためには、学校教育の果たす役割はこれまで以上に重要となってきます。

私は、35年間の学校現場、3年間の教育行政に関わらせていただきました。そのうち、鶴居村では13年間もお世話になり、保護者・地域の方々にも大変お世話になりました。美しい景観や豊かな自然環境など、その魅力に取りつかれ、ずっと鶴居村が大好きです。鶴居村でのこの職責の重さに身の引き締まる思いでいっぱいです。

つるい未来創造プランの基本構想にあるように、鶴居村に誇りと愛着を持ち、豊かな人間性を備えた「鶴居びと」を育てることを基本目標として、学校・家庭・地域・行政・関係機関における連携と協働を大切にしながら全力で取り組んでまいりますので、村民の皆様の一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



●教育長退任の挨拶

地域の「創り手」を育てる～ このバトンを新教育長に託します

前教育長 村 上 明 寛

令和元年10月に本村教育長を拝命し、2期6年にわたり微力ではありましたが、本村教育の充実に取り組ませていただきました。この間、村民の皆様をはじめ、関係機関・関係団体の皆様に支えられ、またご指導いただきましたことに心から感謝を申し上げます。

私は、40年ほど前に、当時「池中玄太」ファンの妻のオーダーで鶴居村にタンチョウを見にきました。今思えば、たぶん鶴見台だったと思います。当時は路上駐車であつていましたが、自分の頭の上を次から次と舞い降りてきたタンチョウの姿が今でも目に浮かびます。この頃、連日深夜まで残業におわれていた妻が、「鶴を見ると人生観が変わるわ」と呟いていたのが忘れられません。それ以外に、鶴居村とは縁もゆかりもなかった私が、大石村長にご縁をいただき鶴居村に来て6年。もう6年も経っちゃったという感覚です。人間の細胞は3年で全て入れ替わると言われていますから、私の体は既に「純鶴居産」になりました。仕事には一定の達成感がありますが、鶴居村には名残惜しい気持ちでいっぱいです。

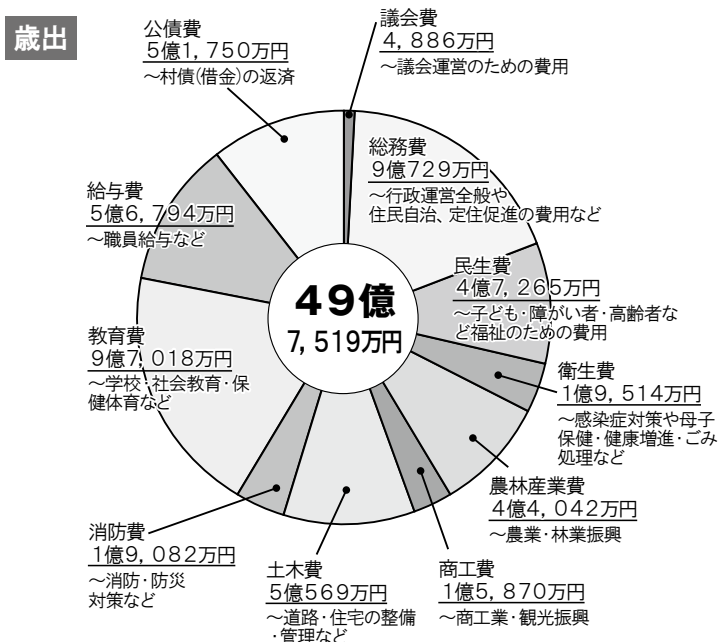
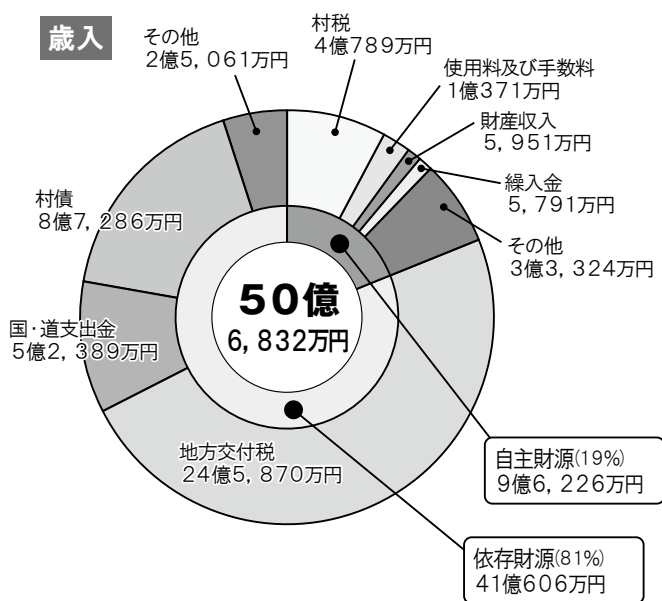
さて、学校には十年先、二十年先を見据えた教育が求められます。先の見えない時代に十年後や二十年後を見据えてどのような教育を行うのか？その正解はわからないし、たぶん一つではありません。でも確実に言えることは、子供たちに「自分で課題を見つけ、仲間と協力して課題を解決していく資質・能力」の育成が求められていることです。以前は「地域の担い手を育てる」というフレーズをよく聞きました。これは、地元には仕事がないと若者が都会へ出て行ってしまうという考え方が根っこにあります。現在の学習指導要領は子供たちが「社会の創り手となる」ことを目指しています。現にあるものを担うのではなく、なくても創り上げていく力を育てようという考え方です。その実現には、教育現場の実情に精通した方のリーダーシップは欠かせません。新教育長にそのバトンを託し、これからは、鶴居村の応援団の一員に仲間入りさせていただきたいと思います。6年間ありがとうございました。

年度
村の **決算** を報告します

村が行うさまざまな事業は、みなさまが納める税金や国・道からの補助金などを財源に行っています。今回の特集では、令和6年度決算を振り返り、どれくらいの収入があり、どのような目的に活用されたのか、その概要をお知らせします。※金額は千円単位を四捨五入して万円単位で統一しています。

一般会計

歳入	歳出	翌年度へ 241万円繰越	= 9,072万円の黒字
50億6,832万円	49億7,519万円		
前年度比△8.6%	前年度比△8.8%		



【主な増減】

- 国・道支出金△1億6,446万円（△23.9%）
…中学校改修事業補助金や国の臨時交付金の減など
- 繰入金△7,373万円（△56.0%）
…酪農振興基金の取崩しの減など
- 村債 △3億8,966万円（△30.9%）
…鶴居中学校大規模改修事業に対する借入の減など

【主な増減】

- 総務費 +9,349万円（+11.5%）
…総合センター機能改善、分譲地造成事業の増など
- 農林産業費 △1億1,808万円（△21.1%）
…飼料価格高騰対策、林道整備事業費の減など
- 教育費 △4億5,952万円（△32.1%）
…鶴居中学校大規模改修事業の減

どのような性質の経費に支出したのか					
人	件	費	職員の給与・議員や委員の報酬など	7億2,198万円	14.5%
扶	助	費	医療給付費や障がい者への援助費など福祉のための経費	2億 802万円	4.2%
公	債	費	村債（借金）の返済経費	5億1,750万円	10.4%
普通建設事業費			道路・学校など社会資本の整備にかかる経費	13億1,648万円	26.5%
物	件	費	公共施設の光熱水費、事務費や委託料、備品購入などの経費	8億2,524万円	16.6%
補	助	費等	各団体への補助金や負担金、保険料、謝礼金など	6億9,540万円	14.0%
繰	出	金	特別会計の収支不足額などを一般会計から補てんする経費	2億 207万円	4.0%
そ	の	他	施設の維持補修費、基金の積立金などの経費	4億8,850万円	9.8%

村民一人あたりの決算額は 206万円 となります！

※R7.3.31 住基人口 2,409 人（以降同様） ※一般会計のみで算出

福祉サービスの提供 20万円	教育の充実 40万円	商工業・観光振興 7万円	農業・林業振興 18万円	消防・救急・防災活動 8万円
感染症対策・健康増進 2万円	ごみ・し尿の処理など 3万円	道路・公園・住宅の整備など 21万円	借入金返済 22万円	その他の村民サービスなど 65万円

一般会計における主な事業

● 鶴居中学校大規模改修事業（R5年度からの継続事業） 【決算額：[R5] 10億1,422万円、[R6] 5億5,578万円】

教育環境の整備を図るため、昭和54年に建築された鶴居中学校の増改築事業を実施。

※財源は返済額の7割が国から補てんされる財政的に有利な過疎債(借金)を活用しています。



● 市街東新分譲地、希の杜第2期分譲地整備事業 【決算額：6,473万円】

令和7年度から分譲を開始した、市街東新分譲地エリア周辺の道路整備、及び今後販売開始する下幌呂希の杜第2期分譲地造成の調査設計などを実施。

※財源は返済額の7割が国から補てんされる財政的に有利な過疎債(借金)等を活用しています。



● 運動広場木製遊具整備事業 【決算額：3,201万円】

運動広場の誘客促進や鶴居西地区における新たな遊び場づくりを図るため、遊具整備事業を実施。

※財源の一部は、道からの交付金や、森林環境譲与税を活用しています。



● 主なソフト事業

- ・「物価高騰対応クーポン券配布事業」
432万円（地域商品券の配布）
※その他1,553万円を令和7年度事業（R6繰越）として実施
- ・「物価高騰対策支援給付金事業」
2,131万円（住民税非課税・均等割のみ課税世帯等に対する給付金）
- ・「タンチョウ再発見100周年事業」
445万円（フォーラム・ツアー開催経費他）
- ・「釧路湿原観光コンテンツ創出協議会補助金」
169万円（国立公園エリアの有効活用を目的とした体制整備事業に対する村補助金）

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行うために、一般会計と分けて設けた会計です。

企業会計

企業会計は、事業を健全かつ安定的に運営するため、法令に基づき、事業の収入で費用をまかなう独立採算を原則に運営される会計です。

〔収益的収支〕：利用料金や維持管理など日常の営業活動に要する費用の収支

〔資本的収支〕：施設建設・改良費など将来への投資に要する費用の収支

※差引の不足額は企業会計適用前の特別会計からの引継金により補てんしています。

会 計 名		歳入決算額	歳出決算額	実質収支額
特別会計	国民健康保険	3億4,725万円	3億3,853万円	872万円
	村立診療所	3,769万円	3,769万円	万円
	介護保険	3億 842万円	2億7,448万円	3,394万円
	後期高齢者医療	5,016万円	4,989万円	27万円
	合 計	9億8,710万円	9億7,447万円	1,263万円

会計名及び区分		収入決算額	支出決算額	差引
簡易水道事業	収益的収支(税抜)	8,874万円	9,223万円	△349万円
	資本的収支(税込)	6,308万円	8,222万円	△1,914万円
農業集落排水事業	収益的収支(税抜)	7,484万円	7,698万円	△214万円
	資本的収支(税込)	1,692万円	2,245万円	△553万円
合 計	収益的収支	1億6,358万円	1億6,921万円	△563万円
	資本的収支	8,000万円	1億 467万円	△2,467万円

村の財政診断の結果は・・・財政状況は健全です！

令和6年度決算を基に、村の財政の健全度を示す財政4指標を算出すると、いずれの指標も健全な財政基準となっています。今後も効果的かつ効率的な財政運営に努めます。 ※ が村の数値です。

財政の健全度を示す4つの指標		健全 悪化	
		早期健全化判断基準 財政再生基準	
実質赤字比率 一般会計などの赤字割合	0%	15% イエローカード	20% レッドカード
連結実質赤字比率 全会計の赤字割合	0%	20% イエローカード	30% レッドカード
実質公債費比率 借金返済額の大きさを示す割合	6.5%	25%	35%
将来負担比率 村の財政規模に対して将来負担が見込まれる負債などの大きさを示す割合	0%	350%	

村の貯金（基金）と借金（村債）の状況は？

●貯金（基金）残高

73億7,980万円（前年比+2億9,216万円）
村民一人あたりに換算すると・・・約306万円

・ふるさと納税寄附金や歳計余剰金の積み立てをしたことから、前年度と比較して増加しました。

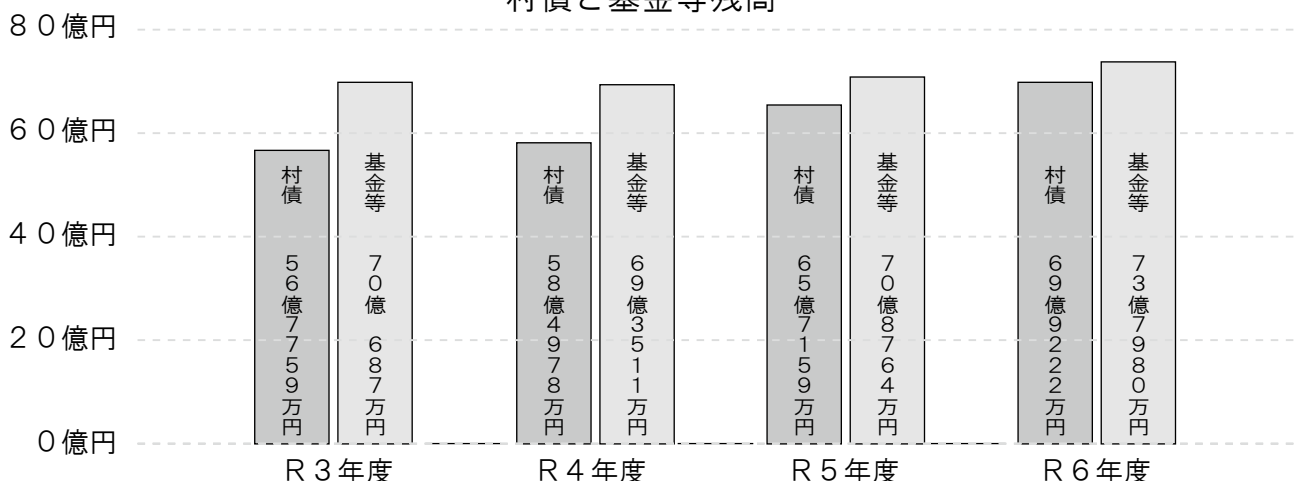
●借金（村債）残高

69億9,222万円（前年比+4億2,063万円）
村民一人あたりに換算すると・・・約290万円

・鶴居中学校大規模改修事業に対して4億2,500万円の大規模な借入れを行ったことから、前年度と比較して大幅に増加しました。

令和6年度末残高では **貯金が借金を3億8,758万円上回る** 状況となっています。

村債と基金等残高



令和6年度末村債残高	
一般会計	67億1,922万円
簡易水道事業会計	1億8,412万円
農業集落排水事業会計	8,888万円
計	69億9,222万円

令和6年度末基金等残高	
基金(全会計の17基金)	55億6,302万円
備荒資金組合基金	18億1,678万円
計	73億7,980万円

「地域の持続的発展を考える自治体連絡会」研修交流会の開催について

8月21日から22日にかけて、過疎地域に指定されている北海道内自治体のうち、鶴居村など道内11町村でつくる「地域の持続的発展を考える自治体連絡会」（会長 大石 正行村長）の研修交流会が、ファミスポアップで開催されました。

会には、会員自治体、北海道、総務省、過疎特別委員会委員長の谷公一衆議院議員、顧問の西銘恒三郎衆議院議員、堀井巖参議院議員等、47名が出席しました。

初日は自民党政務調査会過疎対策特別委員会が主催する過疎関係者との意見交換会を行い、各首長と国会議員が意見を交わしたところです。

開会行事では自民党道支部連合会所属の船橋利実参議院議員からあいさつがあり、その後の意見交換会では総務省の渡辺善敬過疎対策室長から過疎法に基づく支援制度を説明がありました。

その後、会員自治体が過疎新法における過疎地域持続的発展市町村計画の概要に関してそれぞれ報告しました。大石村長から「道内の多くの自治体は人口密度が低いため生活サービスの維持が難しい状況。今後も支援をお願いしたい。」と述べたところであり、これを受け谷委員長は対象事業の拡大を含め、さらなる有効的な運用方法を検討していく考えを示されました。

2日目は、過疎対策事業債を活用し整備された小学校の廃校施設を活用したブラッスリーノット、過疎地域等自立活性化推進交付金等を活用した宅地分譲地、温根内ビジターセンター等の視察が行われました。



釧路湿原保全事業「外来生物バスターズ」実施

8月16日、新釧路川右岸堤防付近にて環境省釧路湿原保護官事務所及び温根内ビジターセンターのご協力をいただき、釧路湿原保全事業「外来生物バスターズ」を実施しました。

本事業は、豊かな自然環境である釧路湿原の保全について理解や関心を深め環境保全に貢献することを目的として、令和5年度から実施しています。

今年駆除したのは特定外来生物であるウチダザリガニです。村民と関係者あわせて13名が参加し、温根内ビジターセンターの藤原指導員から特定外来生物とその駆除方法について説明を受けた後、専用の釣竿やたも網などを使いながら、合計で56匹を駆除しました。

駆除した後は、ザリガニを試食する体験も行いました。

参加者からは、「たくさんとれて楽しかった。」や「ザリガニが美味しかった。」といった声が聞かれ、今後の継続した活動に期待が寄せられていました。

寿大学学生と鶴居中3年生と一緒に学びました

8月22日、鶴居中学校体育館にて、寿大学の学生と鶴居中学校3年生を対象とした講座「知っておきたい！デジタル社会の“くらしの豆知識”」（北海道消費者協会、鶴居村消費者協会、教育委員会共催）が行われました。この講座は、昨今多発している高齢者の詐欺被害や若者の契約トラブルを異世代で交流を深めながら理解を深めてもらうことを期待して開催されたものです。

当日は寿大学の学生34名、中学生16名が参加しました。講師を務められた北海道消費者協会の道高真理氏から、昨今の特殊詐欺やデジタル契約のしくみ等をご説明いただき、起こりうるトラブルの問題点やその対処方法を8グループに分かれて話し合いをしました。参加者は「契約の内容をよく読み理解する」など、活発に意見交換をしました。高齢者からは「中学生と交流ができ、また多少なりとも理解が深められてよかった」、中学生からは「高齢者から、実際に体験した詐欺の話や自分たちとは違った視点の意見が聞けてとても勉強になった」などの声が聞かれ、参加者は有意義な時間を過ごせたようでした。



TSURU | サイクルスポーツフェスティバル

8月31日、今年で4回目となる「TSURU | サイクルスポーツフェスティバル」が開催されました。プロのマウンテンバイク選手による迫力のレースに加え、一般参加者による耐久レースも行われ、会場は一体感に包まれました。

また、音楽ステージや地域創生モーターショーも同時開催され、村内外から多くの来場者が訪れました。来場者数は過去最多の1,500人を超え、スポーツと地域の魅力を融合させた、活気あふれる一日となりました。



スポーツ大会で子どもたちが活躍！ 村長を表敬訪問

鶴居中学校陸上競技部・ソフトテニス部、鶴居AC（アスリートクラブ）が、8月29日に大石村長を表敬訪問し、中体連全道大会の結果報告やこの後出場する各全道大会への決意表明を行いました。表敬訪問では、18名の選手が目標や抱負を語り、村長から激励の言葉を伝えました。一人ひとりの今後の活躍が期待されます。

9月4日には、藤原拓也選手（釧路湖陵高校1年）が、国民スポーツ大会（旧：国民体育大会。以下「国スポ」）出場を前に、大石村長を表敬訪問しました。

藤原選手は、8月に函館市で行われた国スポ陸上競技大会北海道選手選考会において、男子走幅跳で6m98を記録し、北海道代表選手の枠を勝ち取りました。表敬訪問で藤原選手は、「支えてくれる鶴居村の皆さんのためにも頑張りたい」と決意を伝えてくれました。

国スポの陸上競技は、10月3～7日に滋賀県彦根市で行われ、藤原選手は10月4日の男子走幅跳に出場します。全国の大舞台での活躍を期待しています。

想いをこめたお米券の配布について

村では、国からの物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、引き続き物価高騰等の影響を受けている村民の経済負担を軽減することを目的に、村内全世帯へお米券を配布します。内容は、下記のとおりです。

- ・ 配布対象
9月1日現在の村内全世帯
- ・ 内 容
1世帯につき6枚のお米券の配布
生年月日が2007年4月2日以降の子供がいる世帯へ4枚のお米券追加配布
※店舗での引き換え額は1枚440円
- ・ 発 送 日
10月中旬より順次郵送予定
- ・ 問合先
企画財政課企画調整係 ☎0154-64-2112





鶴居ふるさと盆踊り・花火大会

8月14日に「鶴居ふるさと盆踊り・花火大会」が開催されました。

昨年同様に多数の飲食等の露店が並び、村内外からも多くの方が訪れ、盆踊りと花火大会を楽しんでいました。

会場では、太鼓の音に合わせて子どもから大人まで元気いっぱい踊りの輪が広がり、屋台からはおいしそうな香りが漂っていました。

盆踊りの後には、佐々木建設様より小学生以下の子供たちに向けて花火セットが配布され、受け取った子供たちはとても喜んでいました。

花火大会では約1,300発の花火が打ち上げられ、爆音が響き渡る中、色とりどりの光が空を鮮やかに彩りました。また、当日は風向きもよく、会場からも全ての花火を綺麗に見ることができました。クライマックスの花火が夜空に大きく咲くと、会場からは大きな歓声と拍手があがり、夏の夜を華やかに締めくくってくれました。

今年の盆踊り・花火大会の様子は右記QRコード記載の鶴居村公式YouTubeよりご覧いただけます。様々な様子を発信しておりますので、チャンネル登録もよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、今年も本イベントにご協力いただいた企業・団体の皆様、そして村民の皆様には心より感謝申し上げます。今後とも皆様に笑顔をお届けられるようなイベントづくりに努めてまいります。



寄付ありがとうございます



株式会社佐々木建設
有限会社八丸八ファーム
釧路丹頂農業協同組合
株式会社鶴居建設
有限会社西岡養蜂園
大松運輸株式会社
株式会社山口工務店
鶴居村商工会
株式会社Knot
本州在住支雪裡会
合同会社トイピリカ
有限会社釧路林業
有限会社田中削蹄
有限会社鶴居ハイヤー
HOTEL TAITO
ホテルグリーンパークつるい
合資会社松井商店
オオツ釣り公園
東星渡部建設株式会社
サンライトファーム
小川削蹄
鶴居村森林組合
農事組合法人 清和農場
(株)夢牧場
農事組合法人 高橋農場
(株)伊藤デイリー

北電工業株式会社
株式会社鶴居村振興公社
(有)菱沼ファーム
(有)鶴翔
(有)協栄農場
丘の上のオーベルジュ ハートンツリー
有限会社トミーランド
ニチモク林産北海道(株)
三ツ輪ベントス(株)
(有)松井工業
(株)ジェイエーコムズ
焼肉さるるん
(株)両角
葬儀社こころ(株)
釧路カントリークラブ
釧路風林カントリークラブ
(有)明笑舎
鶴居村観光協会
(有)つくしグッドスマイル
NPO法人生活学舎のんき
アグリサービスサワダ
ワイナットクラブ マナミキャビン
鶴居おもしろワークス(株)
家工房 SENSE
つるいむら湿原温泉ホテル
有限会社 鈴木農場
増田農場
生きがい野菜倶楽部

鶴居郵便局
とこやさん
食堂 大和
浜名鉄工所
合同会社生涯健康実践会
森のカフェ えれがんと
どれみふぁ空
(株)未楽来工房
杜のそば処 雪裡
村の小さなそば屋 たまゆら
ヒッコリーウインド
COMFY. (コンフィ)
鶴居そろばん教室
金ちゃん家
手塚建業
シキナ 高橋かおり
(株)むらづくり鶴居
菊地農場
株式会社エフエムくしろ
有限会社甲斐建販
セイコーマート鶴居店
IZURU (いづる)
(有)夢工房
カフェバンバンバン
ファームイントーチ
カフェ レスト ジブシー
若者の会
鶴居村自治会・農事組合の皆様



介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 在宅介護実態調査 高齢者入所施設意向調査の実施について

■ はじめに

村では、介護保険をはじめとする高齢者施策を「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に沿って実施しています。この計画は3年ごとに見直すこととなっており、現在、令和9年度から11年度までの第10期計画を策定するために準備を進めているところです。計画策定にあたっては、住民の皆様の現状やご意見をお伺いし、計画に反映すること、また本村における今後の施設介護サービスの在り方を検討するため、合わせて住民の皆様の現状やご意見をお伺いする以下の調査を実施します。調査票は10月頃に発送しますので、10月31日(金)までにご回答をお願いいたします。

■ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

【対象となる方】

65歳以上の一般高齢者、総合事業対象者及び要支援認定者

【調査の目的】

要介護状態になる前の高齢者の方のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用し、地域の課題を特定します。また、本村唯一の高齢者入所施設である「えんれい荘」の老朽化が進んでいることから村として対策を進める必要があり、「えんれい荘」の現状をご理解いただくとともに、今後の方向性について、村民皆さんの意向や意見などを把握します。

【回答方法】

調査票に記入の上、同封の返信用封筒にて返送してください。



■ 在宅介護実態調査

【対象となる方】

要支援又は要介護認定を受け在宅で生活されている方 → A票に回答

主な介護者の方 → B票に回答

【調査の目的】

高齢者等の適切な在宅生活の継続と家族等介護者の就労継続の実現に向けたサービスの在り方を検討します。また、本村唯一の高齢者入所施設である「えんれい荘」の老朽化が進んでいることから村として対策を進める必要があり、「えんれい荘」の現

状をご理解いただくとともに、今後の方向性について、村民皆さんの意向や意見などを把握します。

【回答方法】

調査票に記入の上、同封の返信用封筒にて返送してください。

■ 高齢者入所施設意向調査

【対象となる方】

18歳～64歳までの一般村民、施設サービス利用者

【調査の目的】

本村唯一の高齢者入所施設である「えんれい荘」の老朽化が進んでいることから村として対策を進める必要があり、「えんれい荘」の現状をご理解いただくとともに、今後の方向性について、村民皆さんの意向や意見などを把握します。

【回答方法】

○18歳～64歳までの一般村民

調査票に記入の上、同封の返信用封筒にて返送又は、
送付文書に記載のQRコードまたはURLから回答してください。

○施設サービス利用者

調査票に記入の上、同封の返信用封筒にて返送してください。

調査項目が多く多岐にわたるためご面倒をおかけいたしますが、今後の高齢者施策を検討していく上で大変重要な調査となっておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

保健福祉課介護保険係（64－2116）



国勢調査の回答はお済みですか？

回答は10月8日までをお願いします



国勢調査2025



- 国勢調査は、令和7年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人と世帯が対象です。
- 9月下旬頃から、調査員がみなさまのお宅を訪問し、調査書類をお配りしています。
- 回答は、10月8日までに、スマホやパソコンから、かんたん便利なインターネットでお願いします（郵送も可能です。）。
- スマホからの回答は、QRコードを読み取ることで簡単にログインできます。IDやパスワード（アクセスキー）の入力は不要です。
- 10月8日までに回答が確認できない場合は、調査員が調査票の回収に伺います。
- 国勢調査の結果は、国や地方公共団体だけではなく子育て支援への利用、防災対策への利用、企業等での利用など、わたしたちの身近な暮らしに使われています。
- 万一、調査書類が届いていない場合や、追加の調査票が必要な場合（5人以上の世帯など）は、市区町村の国勢調査担当窓口へご連絡ください。

インターネット回答期間

調査票（紙）での回答期間

9/20^土 → 10/8^水 10/1^水 → 10/8^水

【注意】

総務省統計局より国勢調査をかたる不審メールが送付されている報告がありました。

メールでの国勢調査回答依頼等は一切行っておりません。届いてもURLにはアクセスされないよう、ご注意ください。

国勢調査については、「国勢調査2025キャンペーンサイト」をご覧ください。

<https://www.kokusei2025.go.jp/>



総務省・北海道・鶴居村

【問合先】企画財政課企画調整係 0154-64-2112

令和7年度より、村民の皆さまの健康寿命の延伸と健康格差の縮小を目的として、「みんなでつながる心と身体健康づくり」をスローガンに、鶴居村健康増進計画「健康つるい21（第三次）」が策定されました。10月号では基本方針の一つである“がん”をご紹介します。

健康つるい21（第三次）がん ※抜粋

《主な数値目標》

評価項目		基準値	目標値
がん検診受診率の向上	胃がん検診（50歳以上）	36.8%	60.0%
	肺がん検診（40歳以上）	39.9%	60.0%
	大腸がん検診（40歳以上）	36.0%	60.0%
	子宮頸がん検診（20歳以上）	21.7%	60.0%
	乳がん検診（40歳以上）	27.2%	60.0%

科学的根拠に根ざしたがん予防ガイドライン 「日本人のためのがん予防法（5+1）」



“がん”では

◆がん予防を正しく理解し、その予防に取り組んでいる。

◆定期的にがん検診を受診することができる。

◆がん検診の結果、異常が発見された場合はすみやかに精密検査を受診する。

を目指す姿として掲げています。

がんやがん予防のための生活習慣や検診について正しい知識の普及啓発を行うとともに、がん検診を受診しやすい体制整備に努めます。



～がん検診に関するアンケート調査を実施しました～

令和7年2月から4月末にかけて、国民健康保険および後期高齢者医療被保険者を対象に、がん検診に関するアンケートを実施しました。ご協力いただきありがとうございました。

本調査は、村民のがん検診に対する意識や受診状況を把握し、検診受診の有無に影響を与える要因を明らかにすることで、今後のがん検診施策の参考とすることを目的としています。

【調査結果の一部を抜粋しご紹介します】

がん検診を受けた理由

- 1位 早期発見だと治りが早いから（57%）
- 2位 がん検診の対象年齢だから（51%）
- 3位 費用が無料だったから（37%）

がん検診を受けない、毎年受けない理由

- 1位 心配な時は医療機関を受診するから（28%）
- 2位 検査に伴う苦痛が不安だから（18%）
- 3位 特に理由はない、その他（各10%）

・この調査から、がん検診の受診行動には、検診に関する知識や意識の差が大きく影響していることが明らかになりました。特になん検診の目的や意義を十分に理解していない方も多く、受診の必要性を感じていないことが背景にあると考えられます。

・がんの初期は、自分では気づけないものがほとんどです。健康で無症状のときにがん検診を受診することが、早期発見・早期治療に繋がります。

・今後は、がん検診の正しい知識を広く伝え、意識の向上を図る取り組みを行っていきます。



～訂正のお知らせとお詫び～

広報つるい9月号掲載「3歳児歯科表彰むし歯のない子」にて、「吉田篤生くん」として掲載しているお子様につきまして、正しくは「吉田翔葵くん」であったことをお知らせいたします。謹んでお詫び申し上げます。



秋の火災予防運動が始まります！

10月15日～31日まで全道一斉に秋の火災予防運動を実施します。

令和6年中に全国で発生した火災件数は37,036件にのぼり、これはおよそ1日あたり101件、14分に1件の火災が発生したことになります。火災の原因は「たばこ」が1位、「たき火」が2位、「こんろ」が3位となっています。寝たばこやたばこのポイ捨て、屋外でのゴミ焼は絶対にしないようお願いします。

また、これから季節は、暖房器具の使用に伴い火災が発生しやすくなりますので使用の際には点検を行い、燃えやすい物を近くに置かないなど火災予防を心掛けましょう。

就寝中の火災や台所での火災を早期に発見し被害を最小限に抑えるため、住宅用火災警報器を設置しましょう。既に設置されているご家庭は電池の確認など維持管理に努めましょう。また、消火器などの消火器具を備え付けましょう。



火災予防期間中の消防団員の巡回方法が変わります～消防広報もデジタル化～

これまで各家庭に配布していた「防火広報チラシ」について、今年度からはSDGsの取組みとして印刷物を減らすこととし今後は、各家庭にあるIP端末装置での広報と回覧板でお知らせします。消防団員が各家庭を訪問して配布していましたが配布を行わず、消防団車両による広報に切り替えます。期間中には、昼夜を問わず各地区で複数回実施します。地域のみなさまには、今後とも火災予防へのご理解とご協力をお願いいたします。



記念すべき第10回キッズフェア!! 今回はコラボします!!

今年で10回目となる消防キッズフェアですが、例年は海の日に開催していました。今年は開催時期が変更となります。「10月18日(土)」に開催します!! 去年は新たに加わり好評であった救助体験(ロープ渡り)ですが、少しバージョンアップして救助隊員らしさを体験できるようにしますのでお楽しみにしてください!!

また、第10回となる記念として「陸上自衛隊帯広地方協力本部」とコラボレーションします!! 自衛隊車両や自衛隊員の装備品などを展示予定となっています。詳細につきましては、消防署公式SNSまたは村内各施設に掲示しているポスターにてご確認ください。

村民みなさまの来場をお待ちしております。



2025 TSURUI 祭フェスに出店しました！

8月31日（日）、鶴居村ふれあい広場で行われました「2025 TSURUI サイクルフェス」に鶴居消防署から車両展示ブース、AED体験ブース、煙体験ブースを出店しました。手作りの消防車顔出しパネルも好評で、たくさんの方々に楽しみながら消防に触れていただくことができました。改めて足を運んでくださりありがとうございました。



住宅用火災警報器の設置調査にご協力ください！！

鶴居消防署では例年、電話による住宅用火災警報器の設置率調査を実施していますが、試験的にQRコードを利用したアンケート調査方法を行っています。回答についてはお手持ちの携帯電話またはタブレット等のカメラ機能やQRコード読み取りアプリを使用し、下記QRコードを読み取りアクセスしていただくことで回答することができます。アクセス後は「住宅用火災警報器 設置義務のある場所の例」を参照の上、調査フォームよりご回答をお願いします。なお、同じ世帯からの重複回答を避けるため1世帯1回答としますので代表者の方のみご回答願います。

住宅用火災警報器調査用QRコード



調査方法

左のQRコードをスマートフォンなどで読み取り調査フォームにアクセスしてください。

調査期間

通年（いつでもご回答いただけます）

お問い合わせ先

鶴居消防署 予防広報係（電話：0154-64-2344）



X(旧ツイッター)

2025年全国統一防火標語

『急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし』



インスタグラム



マイナ救急 始まります！

マイナ救急ってなに？

救急隊員が傷病者のマイナンバーカードを使い、過去の診療歴や処方薬などの医療情報を確認できる仕組みです。

これにより、傷病者がより適切な処置を受けたり、搬送先病院の選定がよりスムーズになります。

実施にあたって、救急隊が傷病者の顔と券面上の写真を確認し本人確認を行うため、暗証番号の入力は不要です。救急活動に関係ない情報は救急隊は見ることができません。また、医療情報を閲覧して良いか同意を得た上でマイナ救急を実施します。

なお、意識不明など確認が困難な場合は同意なしで閲覧することもあります。

マイナ救急のながれ



① 傷病者が情報閲覧に同意する

② マイナンバーカードを読み取る

③ 隊員が医療情報を閲覧する

④ より適切な処置や搬送先医療機関の選定につながる！

マイナンバーカードの 保険証登録・携行をお願いします!



マイナ救急の効果

point

1 正確な医療情報を少ない負担で救急隊に伝えられる

- ・救急現場において、救急隊員は飲んでいる薬や病歴などの聞き取りを行っています。しかし病気やけがの症状に苦しみながら質問に答えるのは負担になりますし、本人や家族がそれらの情報を把握していない場合も少なくありません。

マイナ救急では、マイナ保険証にある受診した病院や処方された薬などの正確な医療情報を救急隊に伝えることができます。

point

2 必要な応急処置を受けながら適切な医療機関に搬送してもらえる

- ・救急現場において、救急隊員は傷病者の状態を観察し、応急処置や多くの医療機関の中から傷病者の状態にあった医療機関を探しています。マイナ救急により傷病者の医療情報を把握できれば、より適切な応急処置ができます。また、症状に応じた処置が可能な医療機関やかかりつけの医療機関と連絡を取り、受け入れの調整ができます。

point

3 医療機関到着後、より早く治療を開始してもらえる

- ・救急搬送された医療機関では、緊急手術が必要な場合など、一刻を争うような場面もあります。マイナ救急で入手した医療情報を救急隊が事前に医師や看護師に伝えることで、医療機関側の検査や手術の適切な準備をすることができます。医療機関が治療準備を進めることができれば、傷病者が到着後すぐに治療を受けることができる可能性が高まります。

みんなの掲示板

人口の動き（前月比）

総人口	2,382人（－10人）	うち外国人人口	59人（±0人）	死亡事故ゼロの日
男性	1,194人（－6人）			3,577日
女性	1,188人（－4人）	世帯数	1,188世帯（－4世帯）	※すべて8月末時点

議会情報

■第3回鶴居村議会定例会

今定例会は9月9日（火）から11日（木）の会期3日間で開かれ、件の議案にて審議が行われ原案のとおり議決されました。

報告第5号 令和6年度健全化判断比率及び賃金不足比率の報告について

報告第6号 令和6年度継続費清算報告について

議案第50号 鶴居村職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第51号 鶴居村職員の育児休業等に関する条例の一部を規制する条例の制定について

議案第52号 北海道市町村総合事務組合規約の変更について

議案第53号 北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について

議案第54号 北海道町村議会議員公務災害補填等組合規約の変更について

議案第55号 鶴居村教育委員会教育長の任命について

議案第56号 令和7年度鶴居村一般会計補正予算（第3号）について

議案第57号 令和7年度鶴居村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について

議案第58号 令和7年度鶴居村介護保険特別会計補正予算（第1号）について

議案第59号 令和7年度鶴居村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について

認定第1号 令和6年度鶴居村一般会計歳入歳出決算の認定について

認定第2号 令和6年度鶴居村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第3号 令和6年度鶴居村診療所特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第4号 令和6年度鶴居村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第5号 令和6年度鶴居村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

報告第6号 令和6年度鶴居村簡易水道事業会計決算の認定について

報告第7号 令和6年度鶴居村農業集落排水事業会計決算の認定について

村内のイベント

■あすぽと防災チャリティ・フェスタ

村民福祉センターあすぽとにて、第2回あすぽと防災チャリティ・フェスタが開催されます。羊の丸焼きや防災100人鍋、スタンプラリーやレモネードスタンドなど他にもフリーマーケットなど色々とお楽しみいただけます。ぜひお立ち寄りください。

日 時：10月4日（土）10時～12時

場 所：村民福祉センターあすぽと

問合先：鶴居村社会福祉協議会

☎0154-64-3033

■日本で最も美しい村ビューティフルデー

村が加盟する「日本で最も美しい村」連合の設立日に合わせ、各町村地域で行われるビューティフルデーを開催いたします。下記日時に村内一円にて実施いたしますので、ご参加をお願いいたします。

日 時：10月4日（土）8時45分から1時間程度

集 合：役場前庭

問合先：企画財政課企画調整係

☎0154-64-2112

■美しい村フェア

村が加盟する「日本で最も美しい村」連合に加盟している全国の町村の特産品とつるぼ一の家がコラボする企画「美しい村フェア」第12弾が10月も開催されます。10月は香川県まんのう町の特産品「まんのうひまわりオイル」「はざまいちじく」他を予定しています。詳細はつるぼ一の家Instagramよりご確認ください。

日 時：10月25日（土）26日（日）

問合先：つるぼ一の家

☎0154-64-5350



■秋の紅葉を見に行こう

紅葉の季節。鶴居軌道跡の樹木を中心に色づいた木々や実を見つけてみましょう。

日 時：10月19日（日）10時～12時

場 所：温根内ビジターセンター

定 員：15名

料 金：無料

問合先・申込：温根内ビジターセンター

☎0154-65-2323

— その他 —

■高等工科学学校の募集

自衛隊では、令和8年4月採用の「高等工科学学校」生徒を募集します。

種 目	資 格	受 付 期 間	試 験 日
陸上自衛隊 高等工科学学校生徒	平成21年4月2日から 平成23年4月1日まで の間に生まれた男子	令和7年10月1日(水) ～令和8年1月15日(木)	令和8年1月24日(土)

試験場所：釧路合同庁舎（予定）

問合せ先：自衛隊帯広地方協力本部釧路出張所

☎0154-22-1053

■不正軽油防止強化月間

10月は「不正軽油防止強化月間」です。

不正軽油とは、軽油引取税を脱税するために、軽油に灯油や重油を混和するなどした燃料油をいいます。

不正軽油の話聞いた、給油するところを目撃したときは、「不正軽油ストップ110番」フリーアクセス0800-8002-110で、皆様からの情報提供をお待ちしています。

問合せ先：釧路総合振興局課税課事業税間税係

☎0154-43-9161（直通）



■第35回「公証週間」電話相談のご案内

10月1日から7日までは公証週間です。公証制度を広く国民の間に普及させるため、日本公証証人連合会本部において、同期間中、遺言、任意後見契約など公証事務全般の電話相談を実施します。

日 時：10月1日（水）～7日（火）

9時30分～正午 / 13時～16時30分

相談先：03-3502-8239（土・日も実施）

— 村内のイベント —

■晩秋の湿原野鳥観察会

ヒシクイやオオハクチョウなどの渡り鳥が飛来する時期です。秋から冬にかけての野鳥の暮らしを観察します。

日 時：10月18日（土）10時～12時

定 員：15人

参加費：無料

場 所：シラルトロ湖・蝶の森周辺

申込・問合せ先：塘路湖エコミュージアムセンター

☎015-487-3003

■ヌマオロ川市民環境調査の参加者募集

釧路川蛇行復元事業における河川改修の効果および事業地の水辺環境の変化について、モニタリング調査を行います。

日 時：10月18日（土）8時～14時30分

定 員：8人（先着順）

参加費：無料

場 所：ヌマオロ地区旧川復元事業地（標茶町）

申込・問合せ先：釧路国際ウェットランドセンター

☎0154-32-3110

📖 鶴居文芸

凍原社9月句(俳句)

炎 残 朝 満 温 陽 草
昼 暑 夕 月 く の 穂
を なる の や ぬ 強 や
ぬ 風 涼 う く し 穂
け 風 風 す の い 土
今 サ 確 絹 温 づ 手
朝 ワ か 雲 泉 く の 起
の サ 季 の 帰 ら 伏
風 ワ の 風 り 来 を
夕 と の 移 に 秋 来 し
の 残 の り の 風 律
風 暑 の り 風 風 風
消 消 消 消 消 消 風

恒 紀 和 春 公 ち ミ
子 代 子 夢 子 え ヤ
子 子 子 子 子 こ ノ

新刊案内

鶴居村図書館だより

図書館からのお知らせ

- 10月の展示は「ハロウィン」です。ドキドキ・ワクワクするようなハロウィンの世界を楽しんで下さい。
- 11月2日(日)はみなくる図書館まつりです。古本市やリコーダー演奏、お話と音楽がコラボした朗読会も行います。多くの皆さんの来場をお待ちしています。

●開館時間……10:00～18:15

●休館日……10月の休館日は10/28(火)です。

●貸し出し……【本・雑誌・紙芝居】

2週間(1人10冊まで)

【CD・VTR・DVD】

2週間

(CD3点、VTR2点、DVD1点まで)

紹介されている本は10/1(水)から利用できます。

訪問調理師ごはんさんの簡単・時短・栄養満点! エッセイレシピ



ごはんさん 著
読んで楽しく、作って美味しい、読むレシピ集。蒸し焼きふんわり肉団子、大人のポテトサラダなど、訪問調理でリクエスト多数のメニューから、野菜がたくさん食べられるアレンジメニューまで、51レシピを紹介する。

ベビーサイン図鑑



吉中 みちる 著
まだ言葉を話せない2歳前後までの子どもと、手や指の動きを使って双方向のコミュニケーションをとる育児法「ベビーサイン」の実践方法を動画と共に解説。ベビーサインを自然に増やしていく方法も紹介。

浮世女房洒落日記



木内 昇 著
神田で小間物屋を営むお葛は、お気楽亭主とわんぱく盛りの子らと季節に添った長屋暮らし。ある日、頼みの綱の奉公人・清さんに移籍話が持ち上がり…!? 江戸時代の女性の暮らしや風俗を面白おかしく日記風に綴る。

今日未明



辻堂 ゆめ 著
「自宅で血を流した男性死亡。別居の息子を逮捕」「マンション女児転落死。母親の交際相手を緊急逮捕」新聞の片隅にしか載らない、小さな5つの事件。その裏には、報道されない真相がある一。

なんとかなる本 樹本図書館のコトバ使い5

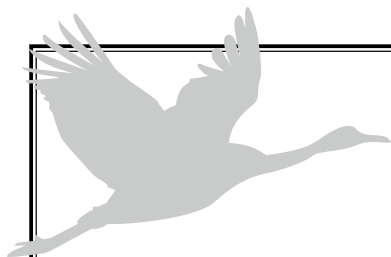


令丈 ヒロ子 著
浮雲 宇一 絵
困った事態をなんとかするはずのコトバの術が暴走するケースが続出。さらに、「なんとかなる本」のニセモノまで現れて大混乱! トラブルを起こしていたのは、一級コトバ使いの葉飛がよく知る人物で…。

ぜったいに たべちゃダメ? ラリーのホットケーキ



ビル・コッター 作
おいしそうなホットケーキ。でもこれはモンスターのラリーの分。食べてみたい?じゃあ、きみの分もつくっちゃおう! 絵本をかたむけたりページをめくったりしながら、いたずらホットケーキと格闘する、楽しい参加型絵本。



シリーズ
タンチョウ
Vol. 366

鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ

石下 亜衣紗

〒085-1205 鶴居村中雪裡南 ☎64-2620 / FAX64-2239

鶴居 タンチョウ

検索



2025 夏 大学生の鶴居ワークキャンプ

8月30日～9月3日にかけて、フィールドアシスタントネットワーク（F.A.N.）の学生さん達が鶴居村でタンチョウ保護の歴史と現状について学び、実際の保護活動を体験していきました。F.A.N.とは国内の様々な大学の学生を中心とした若者たちが、「自然保護」という共通認識のもとに、「今、自分たちに何かできるのか、何をすべきなのか」と考え、行動していくグループです。鶴居村には毎年、夏と冬に訪れ、レンジャーと一緒に活動しています。今回は大学生4名の参加でした。

- 1日目：鶴居村に到着後、館内でレンジャーが鶴居村とサンクチュアリの取り組みを解説しました。
- 2日目：野外セミナーとして釧路湿原を実際にまわりながら、自分の目で見て、話を聞いていきます。湿原や観光スポットを巡り、タンチョウの生息環境、釧路湿原の現状、どんな環境・活動がタンチョウを守ってきたのか、近年発生している問題などを知ってもらいました。酪農家さんを訪れ、タンチョウがそばにいる暮らしについての話を聞くこともできました。道中、村内のあちこちでタンチョウを見かけ、タンチョウがいることは、ここでは日常の1つなのを実感したようでした。
- 3日目：冬期自然採食地の整備を行いました。今年も「水の流れに変化をつける」、「カエルの越冬場所を作る」、「底生生物の付着できる所を作る」という作業でしたが、昨年までの工法に少し改良を加えました。カエルの越冬場所はカゴに落ち葉を詰めて置く形から、より開放的な落ち葉だまりに変更。底生生物用の砂利は拳大の小石に変え、付着する面積を広くしてみました。冬には生き物調査を実施する予定なので、効果のほどが楽しみです。
- 4日目：センター周辺の環境整備のお手伝いをさせていただきました。伸びすぎた枝の除伐など、前日の作業から続き、しっかりと周りを見て、声を掛け合うなど道具の扱いと、安全管理を身に付けていました。
- 5日目：振り返りと片付けをして鶴居村を後にしました。学生さん達の4日間の振り返りのコメントを一部抜粋して紹介させていただきます。

- ・タンチョウと人間の共生と観光がうまく噛み合っている。新しい活動や事業もあるので注目したい。すでにインバウンドが多い印象だが、さらに増えたらどうなるのだろうか？
- ・タンチョウが身近である分、様々な軋轢が生じていると実感した。野生動物や村の魅力があり、多くの人に来てもらいたい半面、オーバーツーリズムは避けたいという思いもあり、一筋縄ではいかないなと感じた。
- ・野鳥と人間の共生についてあまり知識がなく、感情のままにタンチョウを保護しているのではないかと思っていたが、実際は給餌量の削減や追い払いなど全体に配慮しているのが衝撃だった。
- ・保護の歴史を知り、自然との距離が近く、環境保護の考え方が根付いていると感じた。今はタンチョウが増えて、新たな問題が出ているのに驚きましたが、これからは「保護」より「共存」の道を模索していきたい。冬にもF.A.N.の活動が予定されています。村内や釧路湿原で作業する学生さん達を見かけたら、ぜひみなさんも声をかけてみてください。



3日目：整備作業、頑張りました！

📢 10月の鶴居村

日時：10月4日(土)8:45～

「日本で最も美しい村」ビューティフルデー

場所：村内

日時：10月4日(土)10:00～

あすぽっと防災チャリティフェスタ

場所：村民福祉センターあすぽっと

日時：10月5日(日)8:15～

令和7年度秋季村民ゴルフ大会

場所：釧路カントリークラブ

日時：10月13日(月)8:00～

第36回タンチョウカップ少年サッカー大会

場所：多目的運動広場

日時：10月13日(月)11:00～

鶴居村釧路北部消防事務組合加盟20周年
記念式典・祝賀会

場所：総合センター多目的ホール

日時：10月19日(日)14:00～

第23回本州在住鶴居会

場所：東京都

📱 村公式SNS



Instagram



X (旧Twitter)



YouTube



Facebook

今月号の表紙 📷



鶴居村ふるさと盆踊り・花火大会の写真です。音楽に合わせて花火があがり、間近で見られる花火の迫力に大人も子供も歓声をあげながら見入っていました。YouTubeにも動画を掲載していますので、ぜひご覧ください。

寄付 🙌

ふるさと納税（8月分速報値）

828件 10,479,000円

編集後記 ✍️

秋深まる10月が始まりました。木々の彩りが鮮やかになっていくこの季節、鶴居村から釧路に向かう道がとても綺麗で、毎年感動します。季節を感じられ、四季の美しさを思い出させてくれるこの季節が大好きです。（C）